

あの戦争は何だったのか
150781121 吉田柚希

著者 保坂正康 2005年7月20日発行
発行所 株式会社新潮社

1, 軍部とは

a) 参謀本部、軍令部などの作戦部
→戦力や戦略を支配

b) 間違った理解

ア) 軍部

i) 兵隊 (鉄砲所持)

ii) 戦争に参加

↓

軍人

2, 兵士の分類

a) 一般兵士

- i) 20歳以上の日本男子→兵士の義務
(徴兵)
- ii) 戦場での末端の一戦闘員

b) 職業人種

将校士官養成所卒業→将校(現場指揮)

3, 兵士にふさわしい人

a) 健康な身体

- i) 身長 1 5 2 cm以上
- ii) 胸囲が身長のお半分
- iii) 両眼0.6以上
- iv) 精神安定

→ 大多数が適切と判断

b) M検→性病、痔を診断

4, 逃亡者発生

a) お目こぼし → 親の権力で安全な役柄
(少数)

徴兵逃れ → 検査前に大量の醤油摂取

逃亡 → 家族に多大な迷惑
非国民のレッテル

5, 12月8日戦争状態を把握

a) 国民歓喜

アメリカからの圧力から解放

b) 曖昧に開戦→太平洋戦争

ア) 真珠湾攻撃→アメリカの予想外れ

i) アメリカの最大軍基地有

→フィリピンと予想

ii) 諸博師の山本五十六の作戦

イ) 日本勢→3000人ほどを殺害

6, 続く戦争

a) 日本軍順調に外国基地支配

マレーシア、ベトナム、カンボジア、、

b) 表向きの名目：植民地支配からアジア地域解放
→ 民族の独立

c) MO作戦：アメリカとオーストラリアの海上輸送
路切断→愚かな作戦

i) 勝利という目標無

ii) 相手の意思任せ

iii) 軍事的に制圧地域を拡張

7, 泥沼へ

- a) 連戦連勝で日本調子乗り気味
東京中心に初の本土空襲→不意打ち
- b) ミッドウェー海戦：山本の作戦受諾→過去の好成績
- c) アメリカに作戦認知
 - i) ニミッツ大将シミュレーション実施
 - ii) 情報筒抜け
- d) 予想外の攻撃で反撃困難→初惨敗

8, 日本のトップエリート

- a) 正しい戦況：国民には無伝達→悪い状況を隠蔽
- b) 勝利目標を決定→ミッドウェー海戦で終結の可能性
- c) 戦争の目的→自存自衛と綺麗事
- d) 会議資料：素朴な疑問無し→戦争の道筋
日本精神論

戦闘⇒自己満足

9, 日本の姿

a) 無謀で曖昧な戦略な戦争：310万人死亡

↑

「なぜ戦っているのか」疑問無く

b) 8.15原爆のおかげ→終戦前倒し
戦争継続の場合→予想：空爆激しさ増加

c) アイ・ラブ・マッカーサー

i) 終戦後日本人の極端な変身→国民性

ii) 戦争前後で日本人の本質変化なし

10,

- a) 敗戦後の集中力：どん底生活から高度成長
→ 太平洋戦争突入のときの勢いに類似
- b) 終戦記念日：日本のみの言い方→敗戦無公認？
- c) 終戦後異国に兵士残留：収容所
異国の民族運動に参加→多数死亡

結論

- a) 曖昧な戦争の続行：3年8か月
→指導者は国民に解説義務放棄

- b) 現実の受け入れ拒否
願望や期待を事実に置き換え
→今なお私たちにとって反面教師